

西小倉めぐみ教会通信

発行者 日本キリスト教団 西小倉めぐみ教会
〒611-0042 京都府宇治市小倉町西浦33-36
TEL&FAX 0774-20-3071 <http://www.n-megumi.com/>

「ちいさな^{いのち}生命の輝き」 牧師 倉橋 剛

聖名を崇めます。2009年も主に守られ2010年を迎えようとしています。私たちの小さな教会は、会員が20名、その内精神しょうがいの方が半数以上を占め、礼拝は10名前後で守っています。今年度も温かい信仰の友とまた全国の教会からのお祈りや尊いご献金により支えられ励まされてきました。

ここ何年か特別伝道集会としてクリスマス・イヴに、ゲストをお招きし「生命の輝き」というテーマにより様々な分野で「生命」と向き合っておられる方々から現場の声を聞かせていただきました。東南アジアの貧しい国の子ども達に予防注射をする運動をされている方、釜ヶ崎で野宿者の方々と共に生きておられる方、今年は、ホスピス病棟で日々生命と向き合っておられる看護師さんからの声を聞かせて頂きました。ついつい狭い視野の中で息が詰まるような時、こういう現場からの生の声は大きな力となります。

ところが今の社会は、生命が何とも軽々しく捉えられている現実があります。今だからこそ私たちは、何とか「生かされている生命の大切さ」を伝える一人として、また教会として歩み続けていかなければなりません。神さまは一人一人に、一つ一つの教会に必ず違ったテーマを与えて下さいます。私たちの小さい教会にも神さまは大きな使命を与えて下さっています。そういう意味では、常に神さまに向かってアンテナをしっかりと向け、声を聞き逃さないようにしないと、と思わされています。

先日持ったしょうがい者を覚えるの礼拝では、教会員で統合失調症の方がお話しして下さい、「色々辛いこともあるけど、教会は家みたいなところ。私もだんだん元気になってきました。」

と話されました。家庭的な教会とよく簡単に言いますが、これは大変大きな意味があります。一人暮らしの彼女にとって教会員が家族のようなもの、という重みも同時に感じます。精神しょうがい者の方が多い私たちの教会では何でもありのままを話せる教会という場が、深く重要な意味をもっています。そして、ひきこもりの方々の居場所「おやすみ」に先日来られたご家族が「パニックになりそうで、もうどうにもならないと思った時、ふと今日は月曜日だ、『おやすみ』に行こうと思ったんです。」と言って来て下さいました。そんな時も私たちの課題・使命を、強く示されるのです。小さな歩みでも社会から弱い立場に追いやられている方々と共に、ほんの一步でも新たな思いで歩み出せたらと願っています。私の、また私たちにとっての「生命」は遠くにあるのではない、すぐ側にあるのです。

このように大切な生命に出会いつつ、輝かすことに困難を覚えている人々がおられます。私たちは、たとえ小さい力でも「いつもあなたがたと共にいる」と言って下さるイエスさまの力を得て、日々、弱い立場の方々と共に歩む者、また、教会でありたいと心から願っています。このような小さな教会を、これからも覚え、支えていただけたら本当に幸いです。 在主



2009年後半・教会のあゆみ

「部落解放祈りの日」を覚えての礼拝と学習会 7月12日



この日は、教団・京都教区の部落解放センターで貴重な働きをされている川上穰さん(錦林教会)に礼拝の奨励と午後の学習会の発題をしていただきました。

部落差別をめぐっては、結婚差別やインターネット上の差別書き込みなど、課題が残りますが、参加者それぞれに川上さんのメッセージを受け止め、語り合う中で、自分には関係のない問題ではなく「関係者でいよう」という意志を確認しました。

夏のデイ・キャンプ 8月15日

恒例になった夏の日帰りキャンプをアクトパル宇治で実施しました。直前になって体調を崩されたり、家族が入院されたりする人が出るなどして、12人の参加となりましたが、現地まで車2台で2往復して実施しました。

山奥深い自然の中で、バーベキュー、川遊び、アスレチックなどをして、普段、苦難の多い教会のメンバーも、しばし重荷を下ろして楽しい時を過ごしました。



憲法9条を守る小倉の会「憲法を考える秋のつどい」 10月18日



「平和の希求」を課題に挙げる私たちの教会は、地域の「憲法9条を守る会」に各個人の資格で参画しています。

この日の「秋のつどい」では、倉橋牧師が実行委員長を務め、「くらしと憲法」のテーマで佐藤佳久氏のお話をきいたあと、教会員の団野利男さん・明日香さん夫妻が「グレイスツリー」の名で、反戦・平和をテーマに盛り込んだ5曲の歌を披露しました。貴重な学びの場となりました。

信徒伝道週間としょうがい者週間を覚えての特別礼拝 10月25日

この日は、当教会員で障害者の共同作業所に通う古谷愛さんのお話を聴く時を持ちました。倉橋牧師との会話形式で、座席を円状にして教会員からの質問も交えて、良き交わりの時を持ちました。

亡き母の導きのもと、幼児洗礼を受けた愛さん。自分は生まれた時からクリスチャン、という自覚のもと、信仰告白にも導かれ、ずっと神さまが身近にいて下さり、日々祈りと感謝を持って生きている、その人柄がにじみ出るひとときでした。



クリスマス礼拝・クリスマス イヴ礼拝 12月20日



前年に続き、アドベントの時期に肘の手術のため入院した倉橋牧師でしたが、クリスマス特別礼拝には復帰して「あきらめたらあかん」と題した力強いメッセージを聴くことができました。

夜のクリスマス・イヴ礼拝では、バプテスト病院でホスピス病棟の看護師である松澤由加里さんをゲストに迎えて守りました。日々、患

者さんと、またそのご家族と真っ正面から向き合い、その大切な生命を見つめつつ尊い働きをされている松澤さんのメッセージを聴き、改めて一人ひとりに生かされた生命について考える恵まれたひとときでした。



信徒からの一言

「これからも…」 安達太郎

1985年1月13日、小学4年生の私は父に連れられ、家から自転車で10分とかからない西小倉めぐみ教会にはじめてやってきました。その日の教会学校の分級では、かなり本格的な風を作ったことを今でも覚えています。

それから、四半世紀…3度の引っ越しを繰り返し、1年前からは教会から原付でも45分かかかる場所に住むようになりました。小学生だった私も、30代半ばの社会人となり、多忙で礼拝の欠席も多くなって様々な奉仕も難しくなってきました。そこで、思い切って今年のクリスマスに現在の住まいの近く教会に転会しようと決心をしました。

秋頃、日本キリスト教団の教会で一番近くにある教会をはじめて訪ねてみました。緊張の中礼拝堂に入ってみると、最初に眼に入ったのが後ろの壁につり下げられていた「西小倉めぐみ教会のために」と書かれた献金箱でした。

これまでも、多くの方々、教会にお支えいただいていることに感謝はしていましたが、具体的にその形を目の当たりにし、感激すると共に神様の不思議な導きを感じたような気がしました。

これからは、西小倉めぐみ教会の仲間と毎週の礼拝を共に守ることは無くなりますが、これからも、西小倉めぐみ教会とつながって歩んでいきたいと思っています。



「西小倉めぐみ教会を支える会」へのご支援のお願い

主の御名を讃美いたします。

西小倉めぐみ教会は、開設以来、社会の中で小さくされた人たち、貧しくされた人たち、しょうがいをもつ人たち、とりわけ精神しょうがい者の人たちの課題を共に負って生きること、平和を希求して歩むことを宣教の課題として歩んできました。2005年4月より倉橋剛牧師を後任牧師に迎えた後も、その基本姿勢に変わりはありません。

西小倉めぐみ教会では、教会に集う人たちが自身が精神しょうがい者であったり、その家族に精神しょうがい者がいる人たちが多くを占めています。弱い立場にある人たちが多く集う教会ゆえに、教会員による精一杯の献金にもおのずと限界があるところです。

そのため、倉橋牧師招聘後の謝儀に対し、京都教区宣教連帯の制度から援助を頂き、さらに全国の皆様から「西小倉めぐみ教会を支える会」に献金をいただき、それを住居費等に充てる事で、なんとか牧師家族の生活を支えてきました。

ところが、教区の財政状況も厳しく、宣教連帯の制度からの援助額が毎年減額されています。特に2009年度はその減額幅が大変大きいものとなりました。このような中、教会の支出を見直すとともに、牧師家族には様々な面で生活を見直していただき、切り詰めるられるところは切り詰めていただく等の努力をさせていただいております。しかし、その努力にも限界があります。

このため、2009年度より皆様から頂いた「西小倉めぐみ教会を支える会」への献金を、住居費以外の部分にも用い、なんとか牧師一家の生活を支えていきたいと考えております。西小倉めぐみ教会のこれからの社会的はたらきをご支援いただくことと併せ、このような経済的事情にどうかご理解をいただき、教会が牧師家族の生活を守れるようご支援いただきたくお願い申し上げます。

2009年12月

西小倉めぐみ教会を支える会
代表 山下茂雄(醍醐教会牧師)

今までに御献金いただいた方のお名前 (敬称略・順不同)

(敬称略・順不同)2009.06.01~2009.12.20現在
宇治教会 鴨東教会 山下茂雄 川染三佐子 榎本栄次 君村千代子 匿名 菊池丈博
棚谷直巳・李 清美 沼田和也・真由 関雅人 宮本真希子 廣野智子 大津東教会 藤田基道
広瀬規代志 岡山教会 福井達雨 中村証二 廣畑涙嘉 小出清信・公子 勝亦一江 美藤章
大江野の花教会 武公子 難波巧 片山公平 中沢譲 埼玉新生教会 佐藤嘉子 谷岡孝子
洛南教会 西条教会 箕面教会 吉川敬子 波戸ひさみ 曾我洋一 亀戸教会 経堂北教会
川上信 琴浦教会 目白町教会 西片町教会 竹内富久恵 岩城澄子 田中晁・千栄 橋本博
小曾根一枝 杉本節子 団野利男・明日香・華保 門戸幸子 倉橋剛・容子
(94件 計 532,592円)

●これらの献金は、牧師家族の生活を支える費用として用いさせていただきました。ご支援ありがとうございました。

●教会のホームページをご覧ください！！

西小倉めぐみ教会のホームページが出来ています。まだまだ内容はこれからですが、これから充実させていく予定です。教会通信の1号から8号までも掲載しています。是非一度ご覧ください。アドレスはwww.n-megumi.comです。

また、不登校やひきこもりがちな子ども達、若者達のフリースペース『おやすみ』のホームページもあります。アドレスはoyasumi.infoです。こちらの方も併せてよろしく申し上げます。